

支援方針 ①児童の心身の成長発達を促し安心して楽しい毎日が過ごせるよう支援します

②家庭とのきずなを大切にします

③地域との交流を大切にします

作成年月日：2025年 3月 10日

営業時間：8:30~15:00

送迎実施の有無：有(要相談)

[ 児童発達支援支援プログラム ]



<健康・生活>

基本的な生活習慣や生きていく力について身に付けられるよう、年齢に合わせた学習や遊びを通して支援していきます。

健康状態

心身機能・構造

活動

参加

<運動・感覚>

保有する感覚をその子らしく十分に活用できるよう、遊び等を通して楽しく支援していきます。

<認知・行動>

視覚・聴覚・触覚等の感覚から認知機能発達を促すことで適切な行動へとつながるよう支援していきます。

<言語・コミュニケーション>

その子らしく意思表示・意思表示できるようになるよう基礎的能力の向上を図り、人との関わり方についての学びが深まるよう支援していきます。

<人間関係・社会性>

人との関係を意識する中で、自身の感情や気持ちにも関心を持ち、その変化の幅が小さく安定していくように支援していきます。

個人因子

環境因子

<移行支援>

様々な関係機関と連携を図り、発達状態に適した環境下でその子らしく成長していけるよう支援していきます。

<体験・経験(行事等)>

活動に季節の行事を取り入れ日本の四季を感じることで、豊かな心を育てていきます。様々な体験・経験活動を通して、自立心・自己肯定感を育てていきます。

<家族支援>

日頃から家庭での様子(兄弟児の様子も含む)、事業所での様子等について情報共有を行うことで絆を深め、連続性のある総合的な支援をしていきます。

<地域支援・連携>

関係機関や地域との交流を深めることで地域資源の創出にも努め、児童と地域がつながる共生社会を目指していきます。

<職員の質の向上>

計画的な内部研修の実施・外部研修への参加等で学びを深め、支援力の向上・チーム支援の質の向上を目指していきます。